

# よもよも vol.7

「よもよも」は、ティーンズコーナーのおすすめ本を紹介しています。

## 「2. 43 清陰高校男子バレー部」

壁井 ユカコ（著） 集英社 YA Fカベ

東京のバレー強豪校で問題を起こし、中学三年の時期に福井へ引っ越してきた天才セッターの灰島（コミュカ低い）。ずば抜けた身体能力を持っているのにプレッシャーに弱い黒羽くろば（まっすぐだけどヘタレ）。幼馴染だった二人が中学で再会し、共にバレーをすることに。うまくいっていた二人の関係も中学最後の試合で確執が生まれてしまい・・・。

絶縁状態のまま、地元の同じ県立高校に進学した二人。そこで出会ったのは、163cmの身長に限界を感じつつも誰よりもバレーに情熱を注ぐ主将・小田と、彼に誘われバレーを始めた193cmの秀才で毒舌の副主将・青木、日光アレルギーで屋外での長時間の運動ができない棺野などのバレー部員。黒羽と共にもう一度バレーで全国を目指すことにした灰島。

少人数の弱小バレー部が、不器用ながらもひたむきに全国を目指す。たまにいじけたり、問題を起こしながらも、とにもかくにも、みんなバレーが大好き。バレーバカです。強くなりたい！勝ちたい！！春高行きたい！！と熱いです。青春です。男の友情です。そしてもちろん恋もあります。これぞまさに爽やか青春小説であります。

# おうちでほっこい

寒すぎる！動く気力がない！！家から一歩も出たくない！！

寒くて寒くてどうしようもない。そんな時にはおうちでほっこり本でも読んで、ゆったりゆったりくつろいでみてはいかが？

## 「あたたかい水の出るところ」

木地 雅映子（著）

YA Fキジ

寒ーい冬。ほっとしたい。あったまりたい！なんて気分の時。まず浮かんでくるのは温泉。心も体もあったまる温泉。健康にも良い、リラックス効果もある素晴らしい温泉。みんなから愛されています。

このお話の主人公の高校3年生の柚子は、普通の温泉好きどころではなく、度を越えた温泉好き。温泉の出る地元の銭湯「松の湯」に行くことが何よりの生きがい。友達よりも「松の湯」。おやつよりも「松の湯」。進路のことよりも「松の湯」。何はなくとも「松の湯」があれば幸せ。そんな柚子は「松の湯」でハーレーを乗り回す男子大学生と遭遇。第一印象は最悪！町のみんなの憩いの場、神聖な「松の湯」にチャライバイクに乗るような金持ちが来るなんて！！と御立腹。でも、なぜかその大学生と何とも言えない不思議な関係になってしまい……。

そして壊れゆく日常。崩れていく家庭。自己崩壊の危機。それでも！温泉と大学生のおかげで、痛々しい現実すらもほんわかとしたものになっていく。あったかい温泉で、じんわり、ゆったりあったまったかのような読後感の小説です。

# 「ぷちもふ。」

もふ。研究会（著） YA480

あったかそうな、もふもふしたちっちゃい動物たちの写真集。思わず「う～」とうめくほどかわいくて、これでもかっていうくらいてんしんらんまん天真爛漫な子ばかり。ほっぺたぷっくりのりすもふ、めちやめちやかわいくてやられてしまいます。うさぎもふ、ハリネズミもふ、ぴよもふ・・・ どの子もこの子も、もうたまりません！

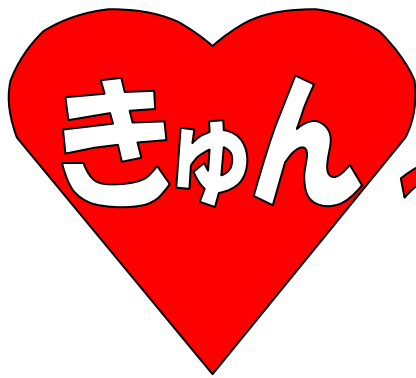
おうちで本物のペットともふもふできない人、この本で癒されてください。外は寒くても、ぷちもふたちを見ていたら心はぬくぬくほっかほかになること間違いなし！

冬のくだものと言えば・・・みかん！小腹が空いたらみかん、のどが渴いたらみかん、ポーっとしながらみかんを食べる冬休み。せっかくだから楽しみながら食べてみるのはどうでしょう？

みかんの皮でこんなことができるんだー  
ってちょっとテンションあがるはず！  
動物から妖怪まで、竹串使ってせっせこ  
せっせこ作ってみよう！友達といっしょに  
Let's try♪

# 「みかんでつくれるソウ&仲間たち」

笹川 勇（著） YA798



# きゅんってなる本紹介します！

お久しぶりのこのコーナー。

寒いときにはキュンってなって心をおためしてみましょ。

## 「ぼくの嘘」

藤野 恵美（著） 講談社

YA Fフジ

親友の彼女・森さんに恋をしているオタク男子・笹川勇太。親友カップルを壊したいわけでもなく、一緒に3人仲良くお昼ごはんを食べる毎日。そんなある昼休みに事件は起こった。勇太が森さんの置き忘れたカーディガンを思わず抱きしめていたその瞬間

“カシャッ”

不穏な音の先には携帯をもつ美少女・結城あおいがいた…。

あおいは写真のデータを消す代わりにあおいの親友カップルとのダブルデートを要求してきたのだ。あおいの目的は何？なんでぼく？焦る勇太を横目にあおいは冷静に勇太のイメチェン計画をたてるのだった…。

まさかまさかの展開で読み出したら止まらない！切なくなったり、ドキドキしたり、悲しくなったり、…あーたまらん！

そしてタイトルの「ぼくの嘘」とは??

勇太の嘘にキュンキュンしちゃう人続出♪

H25年12月  
精華町立図書館発行